

学会発表に関する一覧表

発表者名	演題名	学会名	会場	日時
Fujiya M	VTE complicating IBD: Are Asian patients at the same risk as Westerners?	The 3rd Annual Meeting of Asian Organization for Crohn's & Colitis	Beijing	2015 年 6 月 19 日
Fujiya M, Kohgo Y	Heterogeneous nuclear ribonucleoprotein A1 (hnRNP A1) improves the intestinal injury through upregulating trefoil factor 2 in mice with anti-CD3-induced enteritis	GI Research Academy 2014	Tokyo	2015 年 6 月 12 日
Dokoshi T, Inaba Y, Fujiya M, Tanaka H, Ueno N, Moriichi K, Tanabe H, Konishi H, Ikuta K, Ohtake T, Kohgo Y	Rs4898 is a genetic variation associated with the susceptibility to esophageal achalasia	DDW 2015 (AGA)	Washington DC	2015 年 5 月 17 日
Moriichi K, Fujiya M, Utsumi T, Ijiri M, Tanaka K, Sakatani A, Dokoshi T, Fujibayashi S, Nomura Y, Ueno N, Goto T, Kashima S, Sasajima J, Kohgo Y	Quantification of autofluorescence imaging is useful for objectively assessing the severity of ulcerative colitis	DDW 2015 (AGA)	Washington DC	2015 年 5 月 17 日
平野由紀子, 東大二郎, 二見喜太郎, 池田裕一, 平野公一, 三宅 徹, 林 貴臣, 榎研二, 山下りさこ, 山本 聡, 三上公治, 前川隆文	クローン病における内科と外科の相互治療戦略	第 77 回日本臨床外科学会総会	福岡国際会議場 他	2015 年 11 月 26 日
平野由紀子, 二見喜太郎, 東大二郎, 三上公治, 前川隆文	BD に対する癌サーベイランスの現状と今後の展望 クローン病における癌サーベイランスとしての下部直腸肛門部生検の可能性	第 70 回 日本大腸肛門病学会学術集会	名古屋観光ホテル 他	2015 年 11 月 14 日
二見喜太郎, 東大二郎, 平野由紀子, 三上公治, 前川隆文	クローン病外科治療に対するより良い施設間の連携を考える	第 70 回 日本大腸肛門病学会学術集会	名古屋観光ホテル 他	2015 年 11 月 14 日
小山文一, 藤井久男, 杉田 昭, 池内浩基, 福島浩平, 二見喜太郎, 中村信治, 植田 剛, 錦織直人, 井上 隆, 川崎敬次郎, 中本貴透, 尾原伸作, 吉川周作, 山岡健太郎, 稲次直樹, 中島祥介	潰瘍性大腸炎に合併する肛門病変の臨床像とその対応ー内科・外科間の治療連携の必要性ー	第 70 回 日本大腸肛門病学会学術集会	名古屋観光ホテル 他	2015 年 11 月 14 日
二見喜太郎	IBD に対する手術ー開腹・腹腔鏡・ロボットー Surgery for IBD - Open, Laparoscopy & Robotic Surgery	第 70 回 日本大腸肛門病学会学術集会	名古屋観光ホテル	2015 年 11 月 13 日
東大二郎, 二見喜太郎, 平野由紀子, 前川隆文, 松井敏幸	手術を必要とした高齢者潰瘍性大腸炎症例の臨床的特徴と問題点	第 70 回 日本大腸肛門病学会学術集会	名古屋観光ホテル 他	2015 年 11 月 13 日
東大二郎, 平野由紀子, 山下りさこ, 池田裕一, 林 貴臣, 二見喜太郎, 前川隆文, 松井敏幸	クローン病に合併した下部消化管癌	第 40 回日本大腸肛門病学会九州地方会	沖縄県市町村自治会館	2015 年 9 月 26 日
東大二郎, 二見喜太郎, 平野由紀子, 池田裕一, 平野公一, 三宅 徹, 三上公治, 高橋宏幸, 山本 聡, 前川隆文	Timing of surgical treatment for Crohn's disease (炎症性腸疾患に対する至適外科的介入)	第 70 回日本消化器外科学会総会	アクトシティ浜松 他	2015 年 7 月 15 日
山内亨介, 吉岡慎一郎, 森 敦, 福永秀平, 山崎 博, 桑木光太郎, 竹田津英稔, 光山慶一, 鶴田 修, 鳥村拓司	カプセル内視鏡検査にて小腸病変を観察し得た Henoch-Schönlein 紫斑病の 1 例	第 312 回日本内科学会九州地方会	九州大学医学部百年講堂	2016 年 1 月 16 日
前山泰彦, 永田 務, 大内彬弘, 野田哲裕, 長田修一郎, 河野弘志, 秋葉 純, 荒木由希子, 角間辰之, 光山慶一, 鶴田 修, 鳥村拓司	大腸病変における NBI 観察下 surface pattern・vascular pattern と病理組織構築の関係	第 106 回日本消化器病学会九州支部例会、第 100 回日本消化器内視鏡学会九州支部例会 合同	福岡国際会議場	2015 年 12 月 4 日
吉岡慎一郎, 桑木光太郎, 福永秀平, 山内亨介, 山崎 博, 竹田津英稔, 秋葉 純, 光山慶一, 鶴田 修, 鳥村拓司, 衣笠哲史, 赤木由人	潰瘍性大腸炎関連腫瘍の診断における画像強調内視鏡の有用性	第 106 回日本消化器病学会九州支部例会、第 100 回日本消化器内視鏡学会九州支部例会 合同	福岡国際会議場	2015 年 12 月 4 日
永田 務, 大内彬弘, 前山泰彦, 火野坂淳, 住江博明, 向笠道太, 上野恵里奈, 河野弘志, 宗 祐人, 光山慶一, 鶴田 修, 鳥村拓司	肛門肝癌(扁平上皮癌)に対して内視鏡的切除術を施行した 1 例	第 106 回日本消化器病学会九州支部例会、第 100 回日本消化器内視鏡学会九州支部例会 合同	福岡国際会議場	2015 年 12 月 4 日
吉岡慎一郎, 鶴田 修, 福永秀平, 山内亨介, 山崎 博, 前山泰彦, 桑木光太郎, 竹田津英稔, 秋葉 純, 光山慶一, 鳥村拓司, 赤木由人, 今村健太郎, 岩下明德	腸結核関連大腸癌の一例	第 106 回日本消化器病学会九州支部例会、第 100 回日本消化器内視鏡学会九州支部例会 合同	福岡国際会議場	2015 年 12 月 4 日
林 大樹, 福永秀平, 竹田津英稔, 桑木光太郎, 吉岡慎一郎, 山内亨介, 山崎 博, 秋葉 純, 光山慶一, 鶴田 修, 鳥村拓司	神経線維腫症 1 型の経過観察中に潰瘍性大腸炎を発症した一例	第 106 回日本消化器病学会九州支部例会、第 100 回日本消化器内視鏡学会九州支部例会 合同	福岡国際会議場	2015 年 12 月 4 日
衣笠哲史, 光山慶一, 赤木由人	よりよい IBD 治療を目的とした内科医・外科医の共通認識形成	第 70 回日本大腸肛門病学会学術集会	名古屋観光ホテル、他	2015 年 11 月 13 日

学会発表に関する一覧表

発表者名	演題名	学会名	会場	日時
前山泰彦, 野田哲裕, 長田修一郎, 大内彬弘, 永田 務, 吉田 光, 向笠道太, 住江博明, 河野弘志, 秋葉 純, 荒木由布子, 角間辰之, <u>光山慶一</u> , 鶴田 修, 鳥村拓司	大腸病変における NBI 観察下 surface pattern・vascular pattern と病理組織構築の relationship between NBI finding and pathology in colorectal tumor	第 33 回日本大腸検査学会	都市センターホテル	2015 年 11 月 7 日
桑木光太郎, 吉岡慎一郎, 山崎 博, 福永秀平, 山内亨介, 竹田津英稔, <u>光山慶一</u> , 鳥村拓司	顆粒球吸着療法で治療したクローン病における FDG-PET の有用性の検討	第 36 回日本アフレスシス学会学術大会	川越プリンスホテル	2015 年 10 月 30 日
Yamasaki H, Nagayama K, Takedatsu H, Mitsuyama K, Torimura T	Univariate analysis to examine predictors of response to leukocytapheresis for ulcerative colitis	23rd JDDW	グランドプリンスホテル新高輪、他	2015 年 10 月 8 日
吉岡慎一郎, 竹田津英稔, 桑木光太郎, 山崎 博, 山内亮介, 福永秀平, 河野弘志, 柳 忠宏, <u>光山慶一</u> , 鶴田 修, 鳥村拓司	当院における未就園児に対する大腸内視鏡検査の現状	23rd JDDW	グランドプリンスホテル新高輪、他	2015 年 10 月 8 日
竹田津英稔, <u>光山慶一</u> , 鳥村拓司	炎症性腸疾患における Drug delivery system を利用したアンチセンス治療効果の検討	第 52 回日本消化器免疫学会総会	京王プラザホテル東京	2015 年 7 月 30 日
永田 務, 長田修一郎, 大内彬弘, 前山泰彦, 秋葉 純, 河野弘志, <u>光山慶一</u> , 鶴田 修, 鳥村拓司	鋸歯状病変を併存した大腸癌の臨床病理学的特徴	第 83 回大腸癌研究会	萃香園ホテル	2015 年 7 月 3 日
杉山 元, 井手元晶子, 久賀征一郎, 坂田雅浩, 堀まいさ, <u>光山慶一</u> , 鶴田 修, 鳥村拓司	虚血性腸炎型及び潰瘍型ループス腸炎を来した MCTD-SLE オーバーラップ症候群の 1 例	第 105 回日本消化器病学会九州支部例会、第 99 回日本消化器内視鏡学会九州支部例会 合同	ホテルニュー長崎	2015 年 6 月 19 日
吉岡慎一郎, <u>光山慶一</u> , 鶴田 修	画像強調内視鏡による潰瘍性大腸炎関連腫瘍の観察	第 101 回日本消化器病学会総会	仙台国際センター、他	2015 年 4 月 23 日
星奈美子, 孝橋道敬, 山入春香, 具 潤亜, 安富栄一郎, 足立聡一郎, 大塚崇史, 渡邊大輔, 大井 充, 吉田 優, 早川 晶, 神保圭佑, 小林一郎, 東 健	AIE-75 抗体陽性 IPEX 様症候群を呈した IgA 単独欠損症の 1 女性例	日本臨床免疫学会	神戸	2015 年 10 月 22 日
星奈美子, 孝橋道敬, 大井 充, 大塚崇史, 渡邊大輔, 安富栄一郎, 足立聡一郎, 吉田 優, 東 健	選択的 IgA 欠損症に合併した抗 AIE-75 抗体陽性の自己免疫性腸症の 1 例	JDDW 2015	東京	2015 年 10 月 8 日
橋本祐子, 渡邊大輔, 具 潤亜, 山入春香, 安富栄一郎, 足立聡一郎, 大塚崇史, 孝橋道敬, 大井 充, 星奈美子, <u>吉田 優</u> , 東 健	回盲部潰瘍切除後 20 年を経て難治性食道潰瘍で再燃した単純性潰瘍の 1 例	第 103 回日本消化器病学会近畿支部例会	大阪	2015 年 9 月 26 日
Kenji Watanabe, Atsushi Noguchi, Takako Miyazaki, Kenichi Morimoto, Shuhei Hosomi, Tomomi Yukawa, Noriko Kamata, Hirokazu Yamagami, Shiro Nakamura, Tetsuo Arakawa	Developments of novel diagnostic findings on capsule endoscopy in the small bowel of patients with Crohn's disease	Falk Symposium 200 Therapeutic Strategies in Diseases of the Digestive Tract - 2015 and Beyond	フライブルグ	2015 年 10 月 16 日
<u>Kenji Watanabe</u>	Evaluation of small bowel Crohn's disease activity	The 3rd Annual Meeting of AOCC AOCC Education Forum	北京	2015 年 6 月 19 日
Kenji Watanabe, Atsushi Noguchi, Takako Miyazaki, Kenichi Morimoto, Shuhei Hosomi, Tomomi Yukawa, Noriko Kamata, Hirokazu Yamagami, Kazunari Tominaga, Toshio Watanabe, Yasuhiro Fujiwara, Shiro Nakamura, Hiroko Nebiki, Tetsuo Arakawa	Developments of novel specific findings in diagnosis for patients with Crohn's disease according to capsule endoscopic findings	Digestive Disease Week 2015	ワシントン	2015 年 5 月 18 日
<u>渡辺憲治</u> , 野口篤志, 宮寄孝子	クローン病小腸病変に対する新たなカプセル内視鏡診断基準の検討	JDDW2015	東京	2015 年 10 月 10 日
<u>渡辺憲治</u>	今や常識、カプセル内視鏡：進歩する機器とメディカルスタッフの役割	第 26 回近畿消化器内視鏡技師会ブラクティスセミナー	大阪	2015 年 7 月 12 日
<u>渡辺憲治</u>	潰瘍性大腸炎における GMA 寛解維持療法の有用性の検討	第 43 回日本潰瘍学会 スポンサーシンポジウム 2	那覇	2015 年 6 月 20 日
<u>渡辺憲治</u> , 末包剛久, 山上博一	潰瘍性大腸炎サーベイランスにおける自家蛍光内視鏡観察による negative selection の有用性	第 101 回 日本消化器病学会総会	仙台	2015 年 4 月 25 日

V. 知的財産権・社会活動報告

知的財産権

種 類	受付(識別)番号	出願日
松井敏幸 特許取得	クローン病の活動性の分類 第 5837761 号(2015. 11. 13 取得)	2011 年 5 月 11 日
角田洋一 特許出願	特願 2015-91401	2015 年 4 月 28 日
藤谷幹造 その他(出願中)	特願 2016-9224	2016 年 1 月 20 日

社会活動に関する一覧表

活動者名(所属施設)	会の名称および講演演題等	会場および新聞名等	活動年月日
鈴木康夫 (東邦大学医療センター)	なんでも健康相談【緑膿菌感染について教えてください】	NHK テレビ テキストきょうの健康	2016年1月21日
鈴木康夫 (東邦大学医療センター)	平成27年度 千葉県難病指定医研修会プログラム	千葉県教育会館大ホール	2016年1月17日
鈴木康夫 (東邦大学医療センター)	病態栄養教室：炎症性腸疾患(潰瘍性大腸炎・クローン病)医療講演会【炎症性腸疾患の治療の基本と療養上の注意点】	千葉県習志野健康福祉センター	2015年11月16日
鈴木康夫 (東邦大学医療センター), 本谷 聡 (JA 北海道厚生連札幌厚生病院)	炎症性腸疾患	週刊朝日 MOOK 新「名医」の最新治療	2016年11月20日
鈴木康夫 (東邦大学医療センター)	難病講演会：「潰瘍性大腸炎の最新医療情報」	千葉市総合保健医療センター	2015年9月19日
鈴木康夫 (東邦大学医療センター)	なんでも健康相談【「潰瘍性大腸炎」はどんな病気でしょう】	NHK テレビ テキストきょうの健康	2016年6月21日
鈴木康夫 (東邦大学医療センター)	炎症性腸疾患診療の最新動向	青森 IBD 友の会	2015年4月26日
安藤 朗 (滋賀医科大学)	ブレックファーストセミナー24 UC 診療 “Trend View” ～バイオマーカーから腸内細菌まで～※第90回 日本消化器内視鏡学会総会	東京	2015年10月10日
安藤 朗 (滋賀医科大学)	ランチョンセミナー28「クローン病の最適治療を考える～腸内環境因子による腸炎増悪メカニズム～」 今なぜ栄養療法に注目するのかー腸内環境の視点からー※第57回 日本消化器病学会大会	東京	2015年10月8日
安藤 朗 (滋賀医科大学)	腸内細菌と健康の関わり、第31回マルチビューセミナー	香川	2015年10月2日
安藤 朗 (滋賀医科大学)	炎症性腸疾患の病態と腸内細菌の関わり、CD フォーラム in Asahikawa	旭川	2015年9月4日
安藤 朗 (滋賀医科大学)	炎症性腸疾患と腸内細菌の関わり、I-pentagon-IBD special meeting	倉敷	2015年8月3日
安藤 朗 (滋賀医科大学)	腸内細菌と健康の関わり、糖尿病・栄養フォーラム	京都	2015年7月15日
安藤 朗 (滋賀医科大学)	炎症性腸疾患の病態と腸内細菌の関わり、第23回淀川GIカンファレンス	大阪	2015年7月11日
安藤 朗 (滋賀医科大学)	炎症性腸疾患の病態と腸内細菌の関わり、第30回北河内炎症性腸疾患カンファレンス	滋賀	2015年7月4日
安藤 朗 (滋賀医科大学)	日本消化器病学会近畿支部第48回教育講演	大阪	2015年6月28日
安藤 朗 (滋賀医科大学)	腸内細菌と健康の関わり、第4回山形metabolic-gastroenterology 研究会	山形	2015年6月26日
安藤 朗 (滋賀医科大学)	腸内細菌と健康の関わり、琵琶湖カンファレンス in 大阪	大阪	2015年6月21日
安藤 朗 (滋賀医科大学)	炎症性腸疾患の病態と腸内細菌の関わり、宮崎消化器学術集会	宮崎	2015年6月5日
安藤 朗 (滋賀医科大学)	肥満腸内細菌の解析、生活習慣病と消化器疾患セミナー	大津	2015年6月4日
安藤 朗 (滋賀医科大学)	炎症性腸疾患の病態と腸内細菌の関わり、第7回炎症性腸疾患と免疫を語る会	横浜	2015年6月3日
安藤 朗 (滋賀医科大学)	腸内細菌と健康の関わり、京都医師会 定例学術講演会	京都	2015年5月9日
安藤 朗 (滋賀医科大学)	甲賀湖南医師会学術集会	滋賀	2015年4月25日
池内浩基 (兵庫医科大学)	IBD講演会 in 和歌山(潰瘍性大腸炎の手術適応とタイミングー医療連携を考えるー)	和歌山 (ダイワロイネットホテル和歌山)	2015年12月03日
池内浩基 (兵庫医科大学)	第2回大分 ERAS フォーラム(炎症性腸疾患手術症例の現状)	大分 (レンブラントホテル大分)	2015年11月17日
池内浩基 (兵庫医科大学)	平成27年度日本消化管学会教育集会(IBDに合併する癌手術症例の現状)	博多	2015年09月06日
池内浩基 (兵庫医科大学)	第26回参院炎症性腸疾患治療研究会(炎症性腸疾患手術症例 最近の動向)	松江(ホテル宍道湖)	2015年08月29日
池内浩基 (兵庫医科大学)	第13回 IBD Club Jr. Kyushu 研究会(炎症性腸疾患手術症例の現状)	福岡	2015年08月01日
池内浩基 (兵庫医科大学)	第21回日本家族性腫瘍学会学術集会(エキスパートに学ぶ大腸全摘回腸囊肛門(管)吻合術)	さいたま	2015年06月05日
池内浩基 (兵庫医科大学)	第9回多摩腸疾患カンファレンス(炎症性腸疾患の手術のタイミングー内科的治療から外科的治療ー)	立川市 (パレスホテル立川)	2015年05月14日
池内浩基 (兵庫医科大学)	ヒュミラ 外科と内科 RTD in Sakura(クローン病手術症例の現状)	佐倉市 (ウィシュトンホテル・ユウカリ)	2015年05月08日

社会活動に関する一覧表

活動者名(所属施設)	会の名称および講演演題等	会場および新聞名等	活動年月日
池内浩基 (兵庫医科大学)	魚沼地区内科外科セミナー学術講演会(炎症性腸疾患の手術のタイミング)	新潟県十日町市	2015年03月03日
池内浩基 (兵庫医科大学)	松山外科会学術講演会(炎症性腸疾患の外科治療)	松山 (国際ホテル松山南館)	2015年02月26日
池内浩基 (兵庫医科大学)	第9回IBDミーティング(炎症性腸疾患の外科治療ー内科から外科へのタイミングを中心にー)	つくば市 (オークラフロンティアホテルつくば)	2015年02月25日
池内浩基 (兵庫医科大学)	郡山IBDカンファレンス(炎症性腸疾患の外科治療ー内科から外科へのタイミングを中心にー)	郡山 (ホテルハマツ 8階「金星」)	2015年02月18日
池内浩基 (兵庫医科大学)	第17回北関東炎症性腸疾患研究会(炎症性腸疾患手術症例の最近の動向)	群馬 (群馬ロイヤルホテル9F ガーデニア)	2015年02月06日
金井隆典 (慶應義塾大学)	夢のメディ神殿 2016 スペシャル	BS日テレ	2016年1月31日
金井隆典 (慶應義塾大学)	情熱大陸	TBS	2016年1月31日
金井隆典 (慶應義塾大学)	体内菌、ミクロの「医師団」	日本経済新聞	2015年7月19日
金井隆典 (慶應義塾大学)	テクノランド ふん便微生物移植 腸難病 症状改善に光	日経産業新聞	2015年7月13日
金井隆典 (慶應義塾大学)	第26回HAB研究機構 市民公開シンポジウム	昭和大学 上條講堂	2015年6月27日
杉田 昭 (横浜市民病院)	難病治療の新しい動向ー難病講座ー潰瘍性大腸炎とクローン病の外科治療	東海大学伊勢原校舎	2015年11月5日
杉田 昭 (横浜市民病院)	潰瘍性大腸炎・クローン病講演会 潰瘍性大腸炎・クローン病の理解と治療、日常の過ごし方	横須賀保健所	2015年9月4日
杉田 昭 (横浜市民病院)	第98回九州大腸肛門病懇談会 本邦における colitic cancer の診断と治療	久留米	2015年2月7日
仲瀬裕志 (京都大学)	第29回医学会総会：カプセル内視鏡の役割ー現在、そして未来に向けてー	メルパルク京都	2015年4月12日
中村志郎 (兵庫医大)	潰瘍性大腸炎栄養教室	兵庫医大病院	2015年5月16日
福島浩平 (東北大学)	東北大学 REDEEM プロジェクト「医療工学技術者創生のための再教育システム」外科学各論(腹部一般外科)	東京堂ホール	2015年7月11日
松井敏幸 (福岡大学筑紫病院)	第4回福岡大学筑紫病院 IBD センター市民公開講座	JR九州ホール	2015年6月14日
新井勝大 (国立成育医療研究センター)	NPO 法人日本炎症性腸疾患協会講演会・IBD の子どもたちの未来を開く	東京山手メディカルセンター	2015年9月19日
新井勝大 (国立成育医療研究センター)	病理アワー・小児科領域の NST	ラジオ NIKKEI 医療情報番組	2015年8月31日
飯塚政弘(秋田赤十字病院附属あきた健康管理センター)	秋田 IBD Expert Meeting(特別講演座長担当)	イヤタカ	2015年12月10日
飯塚政弘(秋田赤十字病院附属あきた健康管理センター)	秋田県 IBD 講演会 2015(一般演題司会担当)	ホテルメトロポリタン秋田	2015年9月24日
石黒 陽 (国立病院機構弘前病院)	第15回医療講演&患者交流会青森 IBD 友の会	青森市文化観光交流施設	2015年4月26日
板橋道朗 (東京女子医大第二外科)	IBD 講演会・交流会 外科からみる IBD のがんについて	静岡がんセンター	2015年11月15日
板橋道朗 (東京女子医大第二外科)	第38回JDDW2015 サテライトシンポジウム 73 CD の手術と周術期管理	東京	2015年10月9日
板橋道朗 (東京女子医大第二外科)	第38回広島炎症性腸疾患研究会 炎症性腸疾患の手術と周術期治療	広島	2015年6月25日
板橋道朗 (東京女子医大第二外科)	第100回日本消化器内視鏡学会 関東地方会 ランチョンセミナー クローン病に対する適切な術後管理を考える	東京	2015年6月13日
板橋道朗 (東京女子医大第二外科)	第5回山陰大腸疾患研究会 炎症性腸疾患の手術と周術期管理	米子	2015年5月16日
大川清孝 (十三市民病院)	日本消化器内視鏡学会第39回重点卒後教育セミナー IBD(UC+CD)と non-IBD の内視鏡的鑑別診断の極意	東京ビックサイト	2016年2月14日
大川清孝 (十三市民病院)	山口消化器学術講演会 炎症性腸疾患の鑑別診断ー診断困難例から学ぶー	ANA クラウンプラザホテル宇部	2015年12月10日
大川清孝 (十三市民病院)	第123回静岡県大腸疾患研究会 炎症性腸疾患の鑑別診断ー診断困難例から学ぶー	静岡市医師会館	2015年11月28日
大川清孝 (十三市民病院)	第69回八ヶ岳消化器病研究会 炎症性腸疾患の鑑別診断ー診断困難例から学ぶー	小諸グランドキャッスルホテル	2015年7月31日
大川清孝 (十三市民病院)	沖縄消化器内視鏡会研究会 IBD と間違えてはいけない疾患の鑑別診断ー感染性腸炎を中心にー	沖縄県医師会館	2015年7月18日

社会活動に関する一覧表

活動者名(所属施設)	会の名称および講演演題等	会場および新聞名等	活動年月日
大川清孝 (十三市民病院)	IBD 講演会 in 奈良 2015 IBD と間違えてはいけない疾患の鑑別診断－感染性腸炎を中心に－	奈良ロイヤルホテル	2015 年 7 月 11 日
大川清孝 (十三市民病院)	第 567 回八戸胃腸研究会 炎症性腸疾患の鑑別診断－診断困難例から学ぶ－	八戸グランドホテル	2015 年 7 月 3 日
大川清孝 (十三市民病院)	第 22 回茨城県炎症性腸疾患研究会 IBD の鑑別診断－感染性腸炎を中心に	ホテルグランド東雲	2015 年 6 月 24 日
大川清孝 (十三市民病院)	第 44 回 IBD Club Jr 研究会 腸管感染症と IBD－潰瘍性大腸炎との鑑別を中心	経団連会館	2015 年 6 月 6 日
加藤 順 (和歌山県立医科大学)	潰瘍性大腸炎とクローン病の理解と日常生活の注意点	岩出市	2016 年 1 月 7 日
加藤 順 (和歌山県立医科大学)	JSIBD 教育セミナー：疾患活動性の評価法	東京	2015 年 11 月 3 日
加藤 順 (和歌山県立医科大学)	専門医でなくてもできる IBD 診療とその限界	岩出市	2015 年 7 月 30 日
竹内 健 (東邦大学医療センター)	難病相談事業	千葉市保健所	2016 年 2 月 2 日
竹内 健 (東邦大学医療センター)	【講演】炎症性腸疾患の診断と治療の最前線	夷隅健康福祉センター	2015 年 11 月 12 日
竹内 健 (東邦大学医療センター)	【講演】炎症性腸疾患の診断と治療の最前線	山武健康福祉センター	2015 年 10 月 29 日
竹内 健 (東邦大学医療センター)	【講演】炎症性腸疾患の診断と治療の最前線	千葉県香取健康福祉センター	2015 年 10 月 20 日
竹内 健 (東邦大学医療センター)	難病相談事業	千葉市保健所	2015 年 10 月 6 日
竹内 健 (東邦大学医療センター)	難病相談事業	千葉市保健所	2015 年 6 月 16 日
竹内 健 (東邦大学医療センター)	【佐倉地区医師会 市民公開講座】ヘリコバクター・ピロリ菌の除菌による胃がん予防～がんの予防は早期発見とともにとても重要です～	佐倉市民音楽ホール	2015 年 2 月 15 日
竹内 健 (東邦大学医療センター)	難病相談事業	千葉市保健所	2015 年 2 月 3 日
藤井久男(奈良県立医科大学附属病院中央内視鏡・超音波部)	難病医療相談	奈良県難病相談支援センター	2015 年 8 月 20 日
藤谷幹造 (旭川医科大学)	腸内細菌と健康～腸内環境を整えて元気になろう！～	中標津経済センター	2015 年 11 月 14 日
藤谷幹造 (旭川医科大学)	腸内細菌と健康～腸内環境を整えて元気になろう！～	北見市民会館	2015 年 10 月 31 日
藤谷幹造 (旭川医科大学)	胃・大腸癌の予防と早期発見	旭川市	2015 年 9 月 30 日
二見喜太郎 (福岡大学筑紫病院外科)	Humira Clinical Conference in Nara 炎症性腸疾患と肛門病変	奈良市	2015 年 10 月 31 日
二見喜太郎 (福岡大学筑紫病院外科)	第 17 回筑後 IBD を学ぶ会 IBD 診療における連携を考える － 37 年の臨床経験を振り返って －	久留米市	2015 年 10 月 2 日
二見喜太郎 (福岡大学筑紫病院外科)	第 43 回福岡肛門疾患懇談会 肛門領域の腫瘍性病変	福岡市	2015 年 6 月 20 日
二見喜太郎 (福岡大学筑紫病院外科)	第 6 回千葉 IBD 学術講演会 IBD 肛門病変の診断と治療	千葉市	2015 年 3 月 21 日
二見喜太郎 (福岡大学筑紫病院外科)	第 12 回中越 IBD 研究会 IBD 診療における内科・外科のコラボレーション － 生産性の向上を目指して －	長岡市	2015 年 3 月 9 日
二見喜太郎 (福岡大学筑紫病院外科)	第 9 回熊本 IBD カンファランス 外科医からみた IBD 関連腫瘍の問題点	熊本市	2015 年 2 月 6 日
渡辺憲治 (大阪市立総合医療センター)	第 16 回長野県クローン病市民公開講座、クローン病、近年の診療の進歩 共に未来へ！	松本市中央公民館 「Mウイング」	2015 年 11 月 28 日

VI. 研究事業報告

厚生労働科学研究 難治性疾患等政策研究事業
「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」
平成 27 年度第 1 回総会プログラム

期日 平成 27 年 7 月 23 日 (木) 9 : 00 ~ 17 : 00

7 月 24 日 (金) 9 : 00 ~ 10 : 20

場所 東京医科歯科大学 M&D タワー 2F 鈴木章夫記念講堂
(東京都文京区湯島 1-5-45)

研究代表者 鈴木 康夫

(東邦大学医療センター佐倉病院 内科学講座)

事務局 東邦大学医療センター佐倉病院 内科学講座
担当 竹内 健・高田 伸夫
TEL : 043-462-8811 (代) TEL/ FAX : 043-462-7370
E-mail : ibd.gast@sakura.med.toho-u.ac.jp

第1回総会について

1) 演題発表について

1. 【発表データの作成】

スライドは、Power Point で作成し、USB フラッシュメモリー、または CD-R に保存したものをお持ち込み下さい。(Windows, Macintosh どちらも対応可能ですが、ご自身の PC 以外の機器でも試写してからお持ち下さい。) ご自身のパソコンで発表される場合は、PC 本体持ち込みで、ご準備いただけますようお願いいたします。特に動画、音声がある場合は、PC お持ち込みを推奨いたします。

2. 【口演発表・討論時間】

プロジェクト責任者の先生は、総括を各プロジェクト冒頭で発表をお願い致します。総括は5分プロジェクト計画・研究成果の発表は4分、討論4分、時間厳守をお願い致します。

口演の進行は卓上のランプでお知らせいたします。発表時間の終了1分前に「黄色ランプ」が点灯し、発表時間の終了時に「赤ランプ」が点灯いたします。

3. 【発表データ受付】

発表 30 分前までに M&D タワー2 階の会場「発表データ受付」までご提出下さい。

その際、試写（出力確認）も必ず行ってください。使用したメディアは、画面確認後その場でご返却いたします。

※ 2 日目以降のデータは、前日でも受付することが出来ます。

4. 【発表データについて】

厚生労働省への報告の必要上、発表スライドファイルを当日複製させていただきますことをご了承下さい。不都合のある先生におかれましては、事前に事務局まで御連絡をお願いします。

5. 【配布資料について】

資料を配布される場合には、下記部数を 7月21日(火)17:00 必着で

送付先：東京医科歯科大学 消化器内科医局御中 「鈴木班」(〒113-8519 東京都文京区湯島 1-5-45)までお送りいただくか、当日 8 時 30 分までに 2 階の総合受付までお持ち下さい。

配布部数 両日配布：350 部

1 日目のみ配布：200 部

2 日目のみ配布：150 部

※当日、お持ちいただく場合、会場でのコピーは困難ですので、必ず配布出来る状態の資料をご準備してお持ち下さい。

2) 会場へのご入場について

(1) M&D タワー2 階ロビーの総会受付にて芳名録へご署名後、会場へお進みください。

3 班合同で行いますので、開催期間 2 日間のうち一度ご記帳頂ければ、班ごとの記帳は不要です。

(2) 発表会場内では飲食不可となっております、休憩スペースをご利用ください。

3) 駐車場について

駐車スペースはご用意しておりませんので、公共の交通機関をご利用ください。

4) 会場案内図

東京医科歯科大学 M & D タワー 2 階 鈴木章夫記念講堂

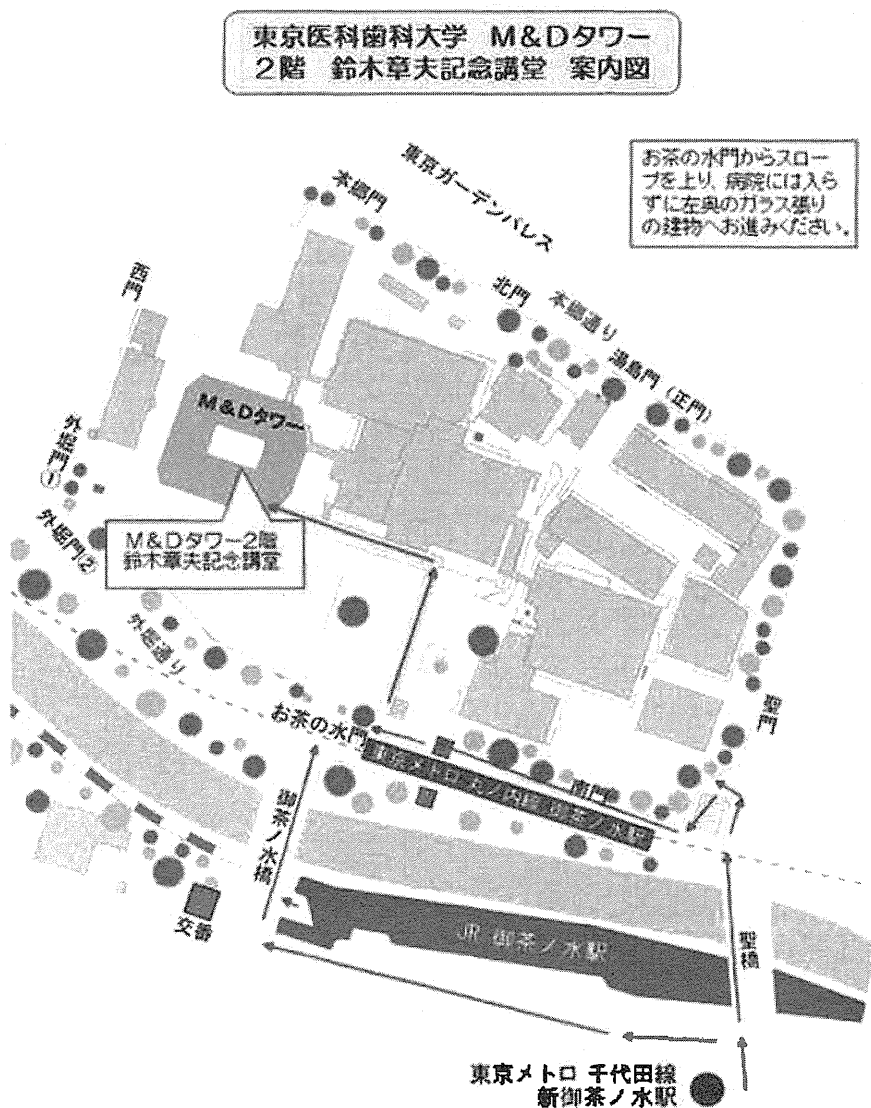
【電車】 ● J R 御茶ノ水駅下車 徒歩 3 分

● 地下鉄 丸の内線 御茶ノ水駅下車 徒歩 1 分

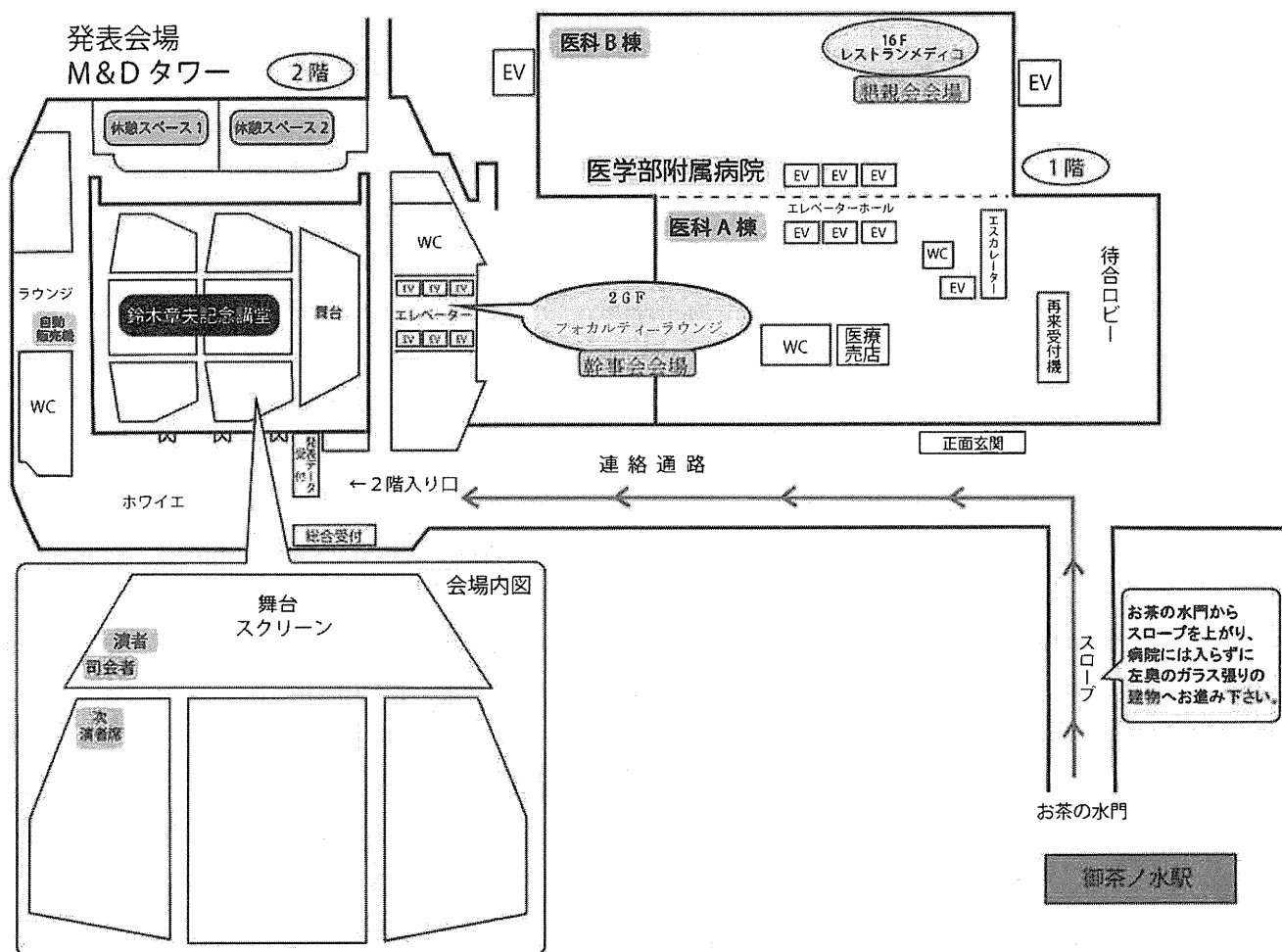
● 地下鉄 千代田線 新御茶ノ水駅下車 徒歩 5 分

【バス】 ● 東 4 3 系統 都バス東京駅北口ー荒川土手間 御茶ノ水駅前下車

● 茶 5 1 系統 都バス駒込駅南口ー御茶ノ水駅間 御茶ノ水駅前下車



5) 【鈴木章夫記念講堂 会場案内図】



厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業

「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」班

平成 27 年度第 1 回総会プログラム

(敬称略)

平成 27 年 7 月 23 日 (木)

開会 (9:00)

I. 研究代表者挨拶・研究の進め方

研究代表者 鈴木 康夫

II. 研究報告

1. 疫学・研究成果公表プロジェクト (9:05~9:30)

総括 西脇祐司 東邦大学医学部 社会医学講座 衛生学分野

炎症性腸疾患に対するリスク因子：多施設共同・症例対照研究

○大藤さとこ¹、松永一朗¹、近藤亨子¹、福島若葉¹、山上博一²、渡辺憲治³、長堀正和⁴、渡辺 守⁴、西脇祐司⁵、鈴木康夫⁶ (大阪市立大学大学院医学研究科・公衆衛生学¹、大阪市立大学大学院医学研究科・消化器内科学²、大阪市立総合医療センター・消化器内科³、東京医科歯科大学・消化器病態学⁴、東邦大学医学部・社会医学／衛生学⁵、東邦大学医療センター佐倉病院・消化器内科⁶、For the Japanese Case-Control Study Group for Ulcerative Colitis& Crohn's disease.)

炎症性腸疾患の記述疫学-臨床調査個人票電子化データより

○桑原絵里加¹、中村孝裕¹、西脇祐司¹、村上義孝²、井上 詠³、長堀正和⁴、渡辺 守⁴、鈴木康夫⁵ (東邦大学医学部社会医学講座衛生学分野¹、東邦大学医学部社会医学講座医療統計学分野²、慶應義塾大学病院 予防医療センター³、東京医科歯科大学消化器内科⁴、東邦大学医療センター佐倉病院消化器センター⁵)

全国疫学調査の計画と概要

○村上義孝¹、桑原絵里加²、大庭真梨¹、大藤さとこ³、福島若葉³、西脇祐司² (東邦大学医学部社会医学講座医療統計学分野¹、東邦大学医学部社会医学講座衛生学分野²、大阪市立大学大学院医学研究科公衆衛生学教室³)

2. 広報活動/専門医育成プロジェクト (9:30~9:50)

総括 長堀正和 東京医科歯科大学 医学部附属病院 消化器内科

「国民・患者・一般臨床医に対する啓発・広報活動」の報告と提案

○長堀正和¹、藤谷幹浩²、穂苅量太³、中村志郎⁴、金井隆典⁵、藤井久男⁶、竹内 健⁷、鈴木康夫⁷ (東京医科歯科大学消化器内科¹、旭川医科大学消化器血液腫瘍制御内科学分野²、防衛医科大学校内科³、兵庫医科大学炎症性腸疾患学講座⁴、慶應義塾大学消化器内科⁵、奈良県立医科大学付属病院⁶、東邦大学医療センター佐倉病院⁷)

「一目でわかる IBD」改訂案の提案

○長堀正和¹、藤谷幹浩²、穂苅量太³、渡辺千佳子³、中村志郎⁴、金井隆典⁵、長沼 誠⁵、平井郁仁⁶、畑 啓介⁷、小金井一隆⁸、竹内 健⁹、鈴木康夫⁹ (東京医科歯科大学消化器内科¹、旭川医科大学消化器血液腫瘍制御内科学分野²、防衛医科大学校内科³、兵庫医科大学炎症性腸疾患学講座⁴、慶應義塾大学消化器内科⁵、福岡大学筑紫病院消化器内科⁶、東京大学腫瘍外科⁷、横浜国立大学市民病院炎症性腸疾患科⁸、東邦大学医療センター佐倉病院⁹)

IBD を専門とする消化器医に求められる育成プログラムの開発-IBD 病診連携ネットワークによる

コホート研究実施状況と今後の展望

鈴木康夫¹、渡辺 守²、長堀正和²、高後 裕³、蘆田知史⁴、○藤谷幹浩⁵、稲場勇平⁶、中村志郎⁷、福島浩平⁸、松井敏幸⁹、藤山佳秀¹⁰、辻川知之¹⁰ (東邦大学医療センター佐倉病院 内科学講座¹、東京医科歯科大学 消化器病態学²、国際医療福祉大学病院消化器内科³、札幌徳州会病院 IBD センター⁴、旭川医科大学内科学講座 消化器血液腫瘍制御内科学分野⁵、市立旭川病院消化器病センター⁶、兵庫医科大学内科学下部消化管科⁷、東北大学大学院消化管再建医工学分野 分子病態外科学分野⁸、福岡大学筑紫病院 消化器内科⁹、滋賀医科大学消化器内科¹⁰)

3. 新たな診断基準案作成 (9:50~10:15)

総括 松井敏幸 福岡大学筑紫病院 消化器内科

「IBD 診断手順の改訂」

○久部高司¹、平井郁仁¹、松井敏幸¹、鈴木康夫² (福岡大学筑紫病院 消化器内科¹、東邦大学医療センター佐倉病院 消化器内科²)

カプセル内視鏡所見に基づいたクローン病診断基準の確立—進捗状況報告—

○江崎幹宏¹、松本主之²、鈴木康夫³ (九州大学・病態機能内科学¹、岩手医科大学・内科学講座消化器内科消化管分野²、東邦大学医療センター佐倉病院・内科学講座³)

「UC 軽症例の推移」

○桑原絵里加¹、西脇祐司¹、中村孝裕¹、松井敏幸²、長堀正和³、渡辺 守³、鈴木康夫⁴ (東邦大学医学部社会医学講座衛生学分野¹、福岡大学筑紫病院 消化器内科²、東京医科歯科大学医学部 消化器内科³、東邦大学医療センター佐倉病院 消化器内科⁴)

4. ガイドラインの改訂 (10:15~10:25)

総括 上野文昭 大船中央病院消化器肝臓病センター

炎症性腸疾患診療ガイドライン改訂初案と評価経過

○上野文昭¹、渡邊聡明²、井上 詠³、小俣富美雄⁴、加藤 順⁵、国崎玲子⁶、小金井一隆⁷、小林清典⁸、小林健二⁹、猿田雅之¹⁰、仲瀬裕志¹¹、長堀正和¹²、平井郁仁¹³、本谷 聡¹⁴、松井敏幸¹³、渡辺 守¹²、金井隆典¹⁵、高橋賢一¹⁶、野口善令¹⁷、渡辺憲治¹⁸ (大船中央病院消化器 IBD センター¹、東京大外科²慶應義塾大予防医療センター³、聖路加国際病院⁴、和歌山医大第2内科⁵、横浜市大市民総合医療センターIBD センター⁶、横浜市民市市民病院外科⁷、北里大新世紀医療開発センター⁸、亀田京橋クリニック⁹、慈恵医大消化器内科¹⁰、京都大消化器内科¹¹、東京医歯大消化器内科¹²、福岡大筑紫病院消化器内科¹³、札幌厚生病院 IBD センター¹⁴、慶應義塾大消化器内科¹⁵、東北労災病院大腸肛門外科¹⁶、名古屋第二日赤病院救急・総合内科¹⁷、大阪市立総合医療センター消化器内科¹⁸)

5. 標準化を目指した治療指針の改訂 (10:25~11:00)

総括 中村志郎 兵庫医科大学 炎症性腸疾患学講座内科部門

治療の標準化を目指した潰瘍性大腸炎治療指針の改訂

○中村志郎¹、松井敏幸²、杉田 昭³、余田 篤⁴、安藤 朗⁵、金井隆典⁶、長堀正和⁷、樋田信幸¹、穂苅量太⁸、渡辺憲治⁹、仲瀬裕志¹⁰、竹内 健¹¹、上野義隆¹²、福島浩平¹³、二見喜太郎¹⁴、鈴木康夫¹¹ (兵庫医科大学炎症性腸疾患学講座内科部門¹、福岡大学筑紫病院消化器内科²、横浜市立市民病院炎症性腸疾患センター³、大阪医科大学小児科⁴、滋賀医科大学消化器内科⁵、慶應義塾大学消化器内科⁶、東京医科歯科大学消化器内科⁷、防衛医科大学校内科学(消化器)⁸、大阪市立総合医療センター消化器内科⁹、京都大学医学部附属病院内視鏡部¹⁰、東邦大学医療センター佐倉病院消化器内科¹¹、広島大学病院内視鏡診療科¹²、東北大学大学院分子病態外科・消化管再建医工学¹³、福岡大学筑紫病院外科¹⁴)

治療の標準化を目指したクローン病治療指針の改訂

○中村志郎¹、松井敏幸²、杉田 昭³、余田 篤⁴、安藤 朗⁵、金井隆典⁶、長堀正和⁷、樋田信幸¹、穂苅量太⁸、渡辺憲治⁹、仲瀬裕志¹⁰、竹内 健¹¹、上野義隆¹²、福島浩平¹³、二見喜太郎¹⁴、鈴木康夫¹¹ (兵庫医科大学炎症性腸疾患学講座内科部門¹、福岡大学筑紫病院消化器内科²、横浜市立市民病院炎症性腸疾患センター³、大阪医科大学小児科⁴、滋賀医科大学・消化器内科⁵、慶應義塾大学消化器内科⁶、東京医科歯科大学消化器内科⁷、防衛医科大学校内科学(消化器)⁸、大阪市立総合医療センター消化器内科⁹、京都大学医学部附属病院内視鏡部¹⁰、東邦大学医療センター佐倉病院消化器内科¹¹、広島大学病院内視鏡診療科¹²、東北大学大学院分子病態外科・消化管再建医工学¹³、福岡大学筑紫病院外科¹⁴)

潰瘍性大腸炎、クローン病外科治療指針の改訂

○杉田 昭¹、亀岡信悟²、二見喜太郎³、根津理一郎⁴、藤井久男⁵、楠 正人⁶、舟山裕士⁷、渡邊 聡明⁸、福島浩平⁹、板橋道朗¹⁰、池内浩基¹¹、小金井一隆¹、亀山仁史¹²、佐々木 巖¹³、中村志郎¹⁴、松井敏幸¹⁵ (横浜市立市民病院炎症性腸疾患センター¹、東京女子医大第2外科²、福岡大学筑紫病院外科³、西宮市立中央病院外科⁴、奈良県立医科大学・中央内視鏡超音波部⁵、三重大学消化管・小児外科学⁶、仙台赤十字病院外科⁷、東京大学大腸肛門外科⁸、東北大学分子病態外科⁹、東京女子医大第2外科¹⁰、兵庫医科大学炎症性腸疾患学講座¹¹、新潟大学消化器・一般外科¹²、みや健診プラザ¹³、兵庫医科大学内科学下部消化管科¹⁴、福岡大学筑紫病院消化器内科¹⁵)

「クローン病肛門病変に対する治療指針」の改訂案

○二見喜太郎¹、東 大二郎¹、平野由紀子¹、杉田 昭²、小金井一隆²、舟山裕士³、根津理一郎⁴、福島浩平⁵、渡邊聡明⁶、池内浩基⁷、楠 正人⁸、藤井久男⁹、板橋道朗¹⁰、亀山仁史¹¹、高橋賢一¹²、木村英明¹³、水島恒和¹⁴ (福岡大学筑紫病院外科¹、横浜市立市民病院 外科²、仙台赤十字病院 外科³、西

宮市立中央病院⁴、東北大学 胃腸外科⁵、東京大学 腫瘍外科⁶、兵庫医科大学 IBD 外科⁷、三重大学 消化管・小児外科⁸、奈良県立医大⁹、東京女子医大 第2外科¹⁰、新潟大学 消化器外科¹¹、東北労災病院 大腸肛門外科¹²、横浜市立大学市民総合医療センター¹³、大阪大学 消化器外科¹⁴)

6. 増悪・再燃因子の解析と対策プロジェクト (11:00~11:30)

総括 岡崎和一 関西医科大学内科学第三講座 (消化器肝臓内科)

潰瘍性大腸炎における急性増悪・再燃因子の前向き調査 (特に腸管感染症との関連性)

岡崎和一¹、○大宮美香¹、深田憲将¹、佐々木誠人²、大川清孝³、加賀谷尚史⁴、渡辺 守⁵、長堀正和⁵、谷田論史⁶、花井洋行⁷、飯田貴之⁷、加藤 順⁸ (関西医科大学内科学第三講座¹、愛知医科大学消化器内科²、大阪市立十三市民病院³、金沢大学消化器内科⁴、東京医科歯科大学消化器内科⁵、名古屋市立大学消化器・代謝内科⁶、浜松南病院 IBD センター⁷、和歌山県立医科大学第二内科⁸)

炎症性腸管疾患合併症とリスク因子の解析

岡崎和一¹、○深田憲将¹、大宮美香¹、福井寿朗¹、松下光伸¹、鈴木康夫² (関西医科大学内科学第三講座¹、東邦大学医療センター佐倉病院内科²)

炎症性腸疾患の患者効用値からみた生物学的製剤治療の医療経済学的効果に関する研究

○藤谷幹浩¹、堂腰達矢¹、稲場勇平²、上野伸展¹、盛一健太郎¹、前本篤男³、蘆田知史^{4,5}、田倉智之⁶、高後 裕⁷ (旭川医科大学内科学講座消化器・血液腫瘍制御内科学分野¹、市立旭川病院消化器病センター²、札幌東徳洲会病院 IBD センター³、旭川医科大学・消化管再生修復医学講座⁴、札幌徳洲会病院 IBD センター⁵、大阪大学大学院医学系研究科・医療経済産業政策学⁶、国際医療福祉大学病院消化器内科⁷)

7. 腸内細菌プロジェクト (11:30~11:50)

総括 安藤 朗 滋賀医科大学 消化器内科

難治性腸疾患に対する健常人糞便移植の安全性および有効性の検討 (進捗状況)

○南木康作¹、水野慎大¹、松岡克善²、清原裕貴¹、新井万里¹、大野恵子¹、牟田口 真¹、杉本真也¹、森 清人¹、中里圭宏³、緒方晴彦³、長沼 誠¹、金井隆典¹ (慶應義塾大学医学部・消化器内科¹、東京医科歯科大学・消化器内科²、慶應義塾大学医学部・内視鏡センター³)

潰瘍性大腸炎患者に対する糞便移植療法および抗生剤療法併用糞便移植療法の有効性の検討

長田太郎¹、○石川 大¹、澁谷智義¹、芳賀慶一¹、野村 収¹、渡辺純夫¹ (順天堂大学医学部附属順天堂医院 消化器内科¹)

〈昼食・幹事会〉 12:00~13:00

8. 的確な診断・治療の確立プロジェクト—診断面から— (13:00~13:30)

総括 緒方晴彦 慶應義塾大学医学部 内視鏡センター

潰瘍性大腸炎に対する大腸カプセル内視鏡の有用性とアトラス作成の試み

緒方晴彦¹、○細江直樹¹、長沼 誠²、金井隆典²、松岡克善³、荒木昭博³、渡辺 守³、小林 拓⁴、中野雅⁴、日比紀文⁴、遠藤 豊⁵、上野文昭⁵、竹内 健⁶、鈴木康夫⁶ (慶應義塾大学医学部内視鏡センター¹、慶應義塾大学消化器内科²、東京医科歯科大学消化器内科³、北里大学北里研究所病院炎症性腸疾患先進治療センター⁴、大船中央病院消化器肝臓病センター⁵、東邦大学医療センター佐倉病院消化器内科⁶)

潰瘍性大腸炎の予後予測、粘膜炎症評価における新規内視鏡画像強調表示の有用性に関する検討

内藤裕二¹、高木智久¹、○内山和彦¹ (京都府立医科大学・消化器内科¹)

クローン病粘膜病変に対するバルーン小腸内視鏡と MRE の比較試験 Progress Study: 国内多施設共同試験

○渡辺憲治¹、渡部公彦²、山上博一²、竹内 健³、石川ルミ子⁴、鈴木康夫³、矢野智則⁵、山本博徳⁵、長沼 誠⁶、金井隆典⁶、奥田茂男⁷、日比紀文⁸、大塚和朗⁹、北詰良雄¹⁰、渡辺 守⁹、別府剛志¹¹、平井郁仁¹¹、松井敏幸¹¹、櫻庭裕丈¹²、石黒 陽¹³、加藤真吾¹⁴、馬場重樹¹⁵、安藤 朗¹⁵、穂苅量太¹⁶、内山和彦¹⁷、高木智久¹⁷、内藤裕二¹⁷、桑木光太郎¹⁸、光山慶一¹⁸、沼田政嗣¹⁹、長坂光夫²⁰、大宮直木²⁰、前本篤男²¹、吉田篤史²²、遠藤 豊²²、上野文昭²² (大阪市立総合医療センター消化器内科¹、大阪市立大学大学院医学研究科消化器内科学²、東邦大学医療センター佐倉病院消化器内科³、東邦大学医療センター佐倉病院放射線科⁴、自治医科大学消化器内科⁵、慶應義塾大学医学部消化器内科⁶、慶應義塾大学医学部放射線診断科⁷、北里大学北里研究所病院炎症性腸疾患先進治療センター⁸、東京医科歯科大学消化器病態学⁹、東京医科歯科大学放射線科¹⁰、福岡大学筑紫病院消化器内科¹¹、弘前大学医学部消化器血液内科学講座¹²、国立病院機構弘前病院臨床研究部¹³、埼玉医科大学総合医療センター消化器肝臓内科¹⁴、滋賀医科大学消化器内科¹⁵、防衛医科大学校消化器内科¹⁶、京都府立医科大学消化器内科¹⁷、久

9. 希少疾患プロジェクト (13:30~13:50)

総括 松本主之 岩手医科大学医学部 内科学講座消化器内科消化管分野

「腸管ベーチェット診療コンセンサスステートメント改訂案の検証」

○久松理一¹、平井郁仁²、松本主之³、小林清典⁴、長堀正和⁵、松下光伸⁶、小林健二⁷、小金井一隆⁸、国崎玲子⁹、岳野光洋¹⁰、岸本暢将¹¹、上野文昭¹²、田中正則¹³ (杏林大学医学部第三内科学¹、福岡大学筑紫病院・消化器内科²、九州大学病院消化器内科³、北里大学東病院・消化器内科⁴、東京医科歯科大学・医学部附属病院消化器内科⁵、関西医科大学内科学第三講座⁶、大船中央病院消化器肝臓病センター⁷、横浜市立市民病院外科⁸、横浜市立大学センター病院 IBD センター⁹、横浜市立大学免疫・血液・呼吸器内科¹⁰、聖路加国際病院アレルギー膠原病科¹¹、大船中央病院¹²、弘前市立病院臨床検査科¹³)

「腸管ベーチェットと trisomy8 の関連性の実態調査」

○久松理一¹、松本主之²、仲瀬裕志³、江崎幹宏⁴、深田憲将⁵、岡崎和一⁵、(杏林大学医学部第三内科学¹、岩手医科大学²、京都大学医学部³、九州大学病態機能内科学⁴、関西医科大学第三内科⁵)

炎症性腸疾患病態における MEFV 遺伝子変異の意義

仲瀬裕志¹、○本澤有介¹、松浦 稔¹、竹内 健²、鈴木康夫² (京都大学医学部附属病院 消化器内科・内視鏡部¹、東邦大学医療センター佐倉病院 消化器内科²)

10. 癌サーベイランス法の確立 (13:50~14:20)

総括 渡邊聡明 東京大学大学院医学系研究科 腫瘍外科・血管外科

潰瘍性大腸炎に対する癌サーベイランス法の確立

○渡邊聡明¹、畑 啓介¹、味岡洋一²、武林 亨³、友次直輝⁴、井上永介⁵、安藤 朗⁶、池内浩基⁷、岡崎和一⁸、緒方晴彦⁹、金井隆典¹⁰、杉田 昭¹¹、仲瀬裕志¹²、中野 雅¹³、長堀正和¹⁴、中村志郎¹⁵、西脇祐司¹⁶、福島浩平¹⁷、穂刈量太¹⁸、松井敏幸¹⁹、松本主之²⁰、渡辺 守²¹、日比紀文²²、鈴木康夫²³ (東京大学大学院医学系研究科腫瘍外科¹、新潟大学大学院医歯学総合研究科分子・診断病理学分野²、慶応義塾大学医学部衛生学公衆衛生学³、慶応義塾大学クリニカルリサーチセンター⁴、北里大学薬学部臨床統計⁵、滋賀医科大学内科学講座消化器内科⁶、兵庫医科大学炎症性腸疾患学講座⁷、関西医科大学内科学第三講座(消化器肝臓内科)⁸、慶応義塾大学医学部内視鏡センター⁹、慶応義塾大学医学部消化器内科¹⁰、横浜市立市民病院炎症性腸疾患センター¹¹、京都大学医学部附属病院内視鏡部¹²、北里大学北里研究所病院内視鏡センター¹³、東京医科歯科大学医学部附属病院消化器内科¹⁴、兵庫医科大学炎症性腸疾患学講座内科部門¹⁵、東邦大学医学部社会医学講座衛生学分野¹⁶、東北大学大学院医工学研究科消化管再建医工学分野¹⁷、防衛医科大学校消化器内科¹⁸、福岡大学筑紫病院消化器内科¹⁹、岩手医科大学医学部内科学講座消化器内科消化管分野²⁰、東京医科歯科大学消化器病態学²¹、北里大学炎症性腸疾患先進治療センター²²、東邦大学医療センター佐倉病院(内科学講座)²³)

外科手術例からみた潰瘍性大腸炎癌合併例における臨床病理学的検討

○渡邊聡明¹、畑 啓介¹、杉田 昭²、池内浩基³、福島浩平⁴、二見喜太郎⁵、楠 正人⁶、藤井久男⁷、水島恒和⁸、板橋道朗⁹、木村英明¹⁰、安藤 朗¹¹、岡崎和一¹²、緒方晴彦¹³、金井隆典¹⁴、仲瀬裕志¹⁵、中野 雅¹⁶、長堀正和¹⁷、中村志郎¹⁸、西脇祐司¹⁹、穂刈量太²⁰、松井敏幸²¹、松本主之²²、鈴木康夫²³ (東京大学大学院医学系研究科腫瘍外科¹、横浜市立市民病院炎症性腸疾患センター²、兵庫医科大学炎症性腸疾患学講座³、東北大学大学院医工学研究科消化管再建医工学分野⁴、福岡大学筑紫病院外科⁵、三重大学大学院医学系研究科生命医科学専攻臨床医学系講座消化管・小児外科学⁶、奈良県立医科大学中央内視鏡・超音波部⁷、大阪大学大学院医学系研究科臨床腫瘍免疫学寄付講座⁸、東京女子医科大学第二外科⁹、横浜市立大学附属市民総合医療センター炎症性腸疾患 (IBD) センター¹⁰、滋賀医科大学内科学講座消化器内科¹¹、関西医科大学内科学第三講座(消化器肝臓内科)¹²、慶応義塾大学医学部内視鏡センター¹³、慶応義塾大学医学部消化器内科¹⁴、京都大学医学部附属病院内視鏡部¹⁵、北里大学北里研究所病院内視鏡センター¹⁶、東京医科歯科大学医学部附属病院消化器内科¹⁷、兵庫医科大学炎症性腸疾患学講座内科部門¹⁸、東邦大学医学部社会医学講座衛生学分野¹⁹、防衛医科大学校消化器内科²⁰、福岡大学筑紫病院消化器内科²¹、岩手医科大学医学部内科学講座消化器内科消化管分野²²、東邦大学医療センター佐倉病院(内科学講座)²³)

Crohn 病に合併した大腸癌の surveillance program 確立の検討 (痔瘻癌を含む) (第 7 報)

ー作成 surveillance program 実施についてー

○杉田 昭¹、小金井一隆¹、二見喜太郎²、舟山裕士³、池内浩基⁴、根津理一郎⁵、板橋道朗⁶、水島恒和⁷、荒木俊光⁸、渡邊聡明⁹、福島浩平¹⁰、佐々木 巖¹¹ (横浜市立市民病院炎症性腸疾患センター¹、福岡大学筑紫病院外科²、仙台赤十字病院外科³、兵庫医科大学炎症性腸疾患学講座⁴、西宮市立中央病院外科⁵、東京女子医大第 2 外科⁶、大阪大学消化器外科⁷、三重大学消化管・小児外科学⁸、東京大

学大腸肛門外科⁹、東北大学分子病態外科¹⁰、みやぎ健診プラザ¹¹)
潰瘍性大腸炎サーベイランス内視鏡における NBI と色素内視鏡の比較試験

Navigator Study：国内共同前向きランダム化比較試験

○渡辺憲治¹、佐野弘治¹、末包剛久¹、猿田雅之²、斎藤彰一³、田尻久雄²、岡 志郎⁴、田中信治⁴、味岡洋一⁵、嶋本文雄⁶、竹内 健⁷、鈴木康夫⁷、大宮直木⁸、平田一郎⁸、藤井茂彦⁹、井上拓也¹⁰、細見周平¹¹、鎌田紀子¹¹、山上博一¹¹、西下正和¹²、福知 工¹³、櫻井俊治¹⁴、榎田博史¹⁴、樋田信幸¹⁵、平井郁仁¹⁶、前畠裕司¹⁷、江崎幹宏¹⁷、野崎良一¹⁸ (大阪市立総合医療センター消化器内科¹、東京慈恵会医科大学消化器内科²、東京慈恵会医科大学内視鏡科³、広島大学内視鏡診療科⁴、新潟大学大学院医歯学総合研究科分子病態病理学⁵、県立広島大学人間文化学部健康科学科病態病理学⁶、東邦大学医療センター佐倉病院消化器内科⁷、藤田保健衛生大学消化器内科⁸、京都桂病院消化器内科⁹、大阪医科大学第二内科¹⁰、大阪市立大学大学院医学研究科消化器内科学¹¹、正啓会 西下胃腸病院¹²、済生会中津病院消化器内科¹³、近畿大学消化器内科¹⁴、兵庫医科大学炎症性腸疾患学講座内科部門¹⁵、福岡大学筑紫病院消化器内科¹⁶、九州大学病態機能内科学¹⁷、高野会 高野病院消化器内科¹⁸)

1 1. 外科系プロジェクト (14:20~14:35)

総括 杉田 昭 横浜市立市民病院 炎症性腸疾患センター

外科的系臨床研究ワーキンググループプロジェクト研究の現状と方針—

○杉田 昭¹、渡邊聡明²、亀岡信悟³、二見喜太郎⁴、根津理一郎⁵、藤井久男⁶、楠 正人⁷、舟山裕士⁸、福島浩平⁹、板橋道朗³、池内浩基¹⁰、小金井一隆¹、亀山仁史¹¹、佐々木 巖¹² (横浜市立市民病院炎症性腸疾患センター¹、東京大学大腸肛門外科²、東京女子医大第2外科³、福岡大学筑紫病院外科⁴、西宮市立中央病院外科⁵、奈良県立医科大学中央内視鏡超音波部⁶、三重大学消化管・小児外科学、仙台赤十字病院外科⁸、東北大学分子病態外科⁹、兵庫医科大学炎症性腸疾患学講座¹⁰、新潟大学消化器・一般外科¹¹、みやぎ健診プラザ¹²)

Crohn 病手術例の再発危険因子の検討 - prospective study の protocol 検討 -

○杉田 昭¹、亀岡信悟²、二見喜太郎³、根津理一郎⁴、藤井久男⁵、楠 正人⁶、舟山裕士⁷、渡邊聡明⁸、福島浩平⁹、板橋道朗²、池内浩基¹⁰、小金井一隆¹、亀山仁史¹¹、佐々木 巖¹² (横浜市立市民病院炎症性腸疾患センター¹、東京女子医大第2外科²、福岡大学筑紫病院外科³、西宮市立中央病院 外科⁴、奈良県立医科大学中央内視鏡超音波部⁵、三重大学消化管・小児外科学⁶、仙台赤十字病院外科⁷、東京大学大腸肛門外科⁸、東北大学分子病態外科⁹、兵庫医科大学炎症性腸疾患学講座¹⁰、新潟大学消化器・一般外科¹¹、みやぎ健診プラザ¹²)

a) 潰瘍性大腸炎の外科的治療の工夫 (14:35~15:20)

司会 池内浩基 兵庫医科大学 炎症性腸疾患学講座外科部門

潰瘍性大腸炎術後の Pouch 機能の検討—術後早期機能率、長期機能率、Pouch failure の要因と治療—

池内浩基¹、○内野 基¹、福島浩平²、杉田 昭³、渡邊聡明⁴、舟山祐士⁵、高橋賢一⁶、亀岡信悟⁷、板橋道朗⁷、小金井一隆³、楠 正人⁸、荒木俊光⁸、亀山仁史⁹、藤井久男¹⁰、吉岡和彦¹¹、根津理一郎¹²、水島恒和¹³、二見喜太郎¹⁴、東 大二郎¹⁴、佐々木 巖¹⁵、(兵庫医科大学炎症性腸疾患外科¹、東北大学大学院消化管再建医工学・分子病態外科学分野²、横浜市立市民病院外科³、東京大学腫瘍外科⁴、仙台赤十字病院外科⁵、東北労災病院大腸肛門外科⁶、東京女子医科大学第二外科⁷、三重大学消化管・小児外科⁸、新潟大学消化器外科⁹、奈良県立医科大学中央内視鏡・超音波部¹⁰、関西医科大学付属滝井病院外科¹¹、西宮市立中央病院外科¹²、大阪大学消化器外科¹³、福岡大学筑紫病院外科¹⁴、宮城健診プラザ¹⁵)

小児潰瘍性大腸炎症例の外科治療—手術適応、術式、長期予後—

○池内浩基¹、内野 基¹、福島浩平²、杉田 昭³、渡邊聡明⁴、舟山祐士⁵、高橋賢一⁶、亀岡信悟⁷、板橋道朗⁷、小金井一隆³、楠 正人⁸、荒木俊光⁸、亀山仁史⁹、藤井久男¹⁰、吉岡和彦¹¹、根津理一郎¹²、水島恒和¹³、二見喜太郎¹⁴、東 大二郎¹⁴、佐々木 巖¹⁵、余田 篤¹⁶、田尻 仁¹⁷ (兵庫医科大学炎症性腸疾患外科¹、東北大学大学院消化管再建医工学・分子病態外科学分野²、横浜市立市民病院外科³、東京大学腫瘍外科⁴、仙台赤十字病院外科⁵、東北労災病院大腸肛門外科⁶、東京女子医科大学第二外科⁷、三重大学消化管・小児外科⁸、新潟大学消化器外科⁹、奈良県立医科大学中央内視鏡・超音波部¹⁰、関西医科大学付属滝井病院外科¹¹、西宮市立中央病院外科¹²、大阪大学消化器外科¹³、福岡大学筑紫病院外科¹⁴、宮城健診プラザ¹⁵、大阪医科大学小児科¹⁶、大阪府立急性期・総合医療センター小児科¹⁷)

潰瘍性大腸炎周術期血栓塞栓症スクリーニングの前向き研究 (中間報告)

○板橋道朗¹、中尾紗由美¹、番場嘉子¹、廣澤知一郎¹、小川真平¹、池内浩基²、杉田 昭³、福島浩平⁴、藤井久男⁵、二見喜太郎⁶、根津理一郎⁷、木村英明⁸ (女子医大2外¹、兵庫医大炎症性腸疾患科²、横浜市立市民病院炎症性腸疾患科³、東北大学外科⁴、奈良県立医大外科⁵、福岡大学筑紫病院外科⁶、西宮市立中央病院外科⁷、横浜市立大学市民総合医療センター⁸)

潰瘍性大腸炎術後の小腸病変について (出血を中心に、サイトメガロウィルス腸炎を含む) 第2報

福島浩平¹、池内浩基²、鈴木康夫³、渡辺和宏⁴、○神山篤史⁴、長尾宗紀⁴、高橋賢一⁵、羽根田 祥

5、杉田 昭⁶、二見喜太郎⁷、藤井久男⁸、吉岡和彦⁹、板橋道朗¹⁰、渡邊聡明¹¹、楠 正人¹²、橋本拓造¹⁰、辰巳健志⁵、内野 基²、河口貴昭¹³、高津典孝¹⁴、石黒 陽¹⁵、仲瀬裕志¹⁶、大宮美香¹⁷、平井郁仁¹⁴、池田圭祐¹⁸、山田哲弘²、松岡克善¹⁹、長沼 誠¹⁹、福地 工²⁰、長堀正和²¹、国崎玲子²²（東北大学大学院消化管再建医工学・分子病態外科学分野¹、兵庫医科大学 IBD センター外科²、東邦大学医療センター佐倉病院内科³、東北大学大学院生体調節外科学分野⁴、東北労災病院大腸肛門外科⁵、横浜市民病院外科⁶、福岡大学筑紫病院外科⁷、奈良県立医科大学中央内視鏡・超音波部⁸、関西医科大学付属枚方病院外科⁹、東京女子医科大学第二外科¹⁰、帝京大学消化器外科¹¹、三重大学消化管・小児外科学¹²、社会保険中央病院内科¹³、福岡大学消化器内科筑紫病院消化器内科¹⁴、弘前大学光学医療診療部¹⁵、京都大学消化器内科¹⁶、関西医科大学香里病院消化器内科¹⁷、福岡大学筑紫病院病理¹⁸、慶應義塾大学医学部消化器内科¹⁹、大阪済生会中津病院消化器内科²⁰、東京医科歯科大学消化器病態学²¹、横浜国立大学消化器内科²²）

潰瘍性大腸炎症例における手術治療および術後治療にかかる医療費についての検討

福島浩平¹、○渡辺和宏²、長尾宗紀²、神山篤史²、舟山裕士³、杉田 昭⁴、二見喜太郎⁵、畠山勝義⁶、藤井久男⁷、水島恒和⁹、板橋道朗¹⁰、渡邊聡明¹¹、楠 正人¹²、池内浩基¹³（東北大学大学院消化管再建医工学・分子病態外科学分野¹、東北大学大学院生体調節外科学分野²、仙台赤十字病院外科³、横浜市民病院外科⁴、福岡大学筑紫病院外科⁵、新潟大学消化器・一般外科⁶、奈良県立医科大学中央内視鏡・超音波部⁷、兵庫医科大学外科⁸、大阪大学消化器外科⁹、東京女子医科大学第二外科¹⁰、東京大学腫瘍外科¹¹、三重大学消化管・小児外科学¹²、兵庫医科大学 IBD センター外科¹³、兵庫医科大学 IBD センター外科¹⁴）

b) クローン病の外科的治療の工夫 (15:20~15:40)

司会 福島浩平 東北大学大学院 医工学研究科/消化管再建医工学分野

クローン病術後療法に関する調査研究—Infliximab 併用療法前向き試験結果 第2報

○福島浩平¹、渡辺和宏²、長尾宗紀²、神山篤史²、鈴木秀幸²、舟山裕士³、杉田 昭⁴、二見喜太郎⁵、畠山勝義⁶、藤井久男⁷、吉岡和彦⁹、亀岡信悟¹⁰、渡邊聡明¹¹、楠 正人¹²、池内浩基¹³、中村志郎¹⁴、鈴木康夫¹⁵、木内喜孝¹⁶、高橋賢一¹⁷、羽根田 祥¹⁷、飯島英樹¹⁸、遠藤克哉¹⁹、友次直輝²⁰、伊東陽子²⁰、井上永介²¹、渡辺 守²²、佐々木 巖²³（東北大学大学院消化管再建医工学・分子病態外科学分野¹、東北大学大学院生体調節外科学分野²、仙台赤十字病院外科³、横浜市民病院外科⁴、福岡大学筑紫病院外科⁵、新潟大学消化器・一般外科⁶、奈良県立医科大学中央内視鏡・超音波部⁷、兵庫医科大学外科⁸、関西医科大学付属香里病院外科⁹、東京女子医科大学第二外科¹⁰、東京大学腫瘍外科¹¹、三重大学消化管・小児外科学¹²、兵庫医科大学 IBD センター外科¹³、兵庫医科大学 IBD センター内科¹⁴、東邦大学医療センター佐倉病院内科¹⁵、東北大学保健管理センター¹⁶、東北労災病院大腸肛門外科¹⁷、大阪大学消化器内科¹⁸、東北大学大学院消化器内科¹⁹、慶応大学クリニカルリサーチセンター²⁰、成育医療センター²¹、東京医科歯科大学大学院消化器病態学分野²²、みやぎ健診プラザ²³）

1 2. 内科治療における個別化と最適化 (15:40~15:50)

総括 中野 雅 北里大学北里研究所病院 内視鏡センター

投与開始早期の血中濃度測定を利用した潰瘍性大腸炎に対するインフリキシマブ寛解導入効果予測の試み～PROMPT study 進捗状況報告～

○小林 拓¹、竹内 健²、松岡克善³、中野 雅¹、鈴木康夫²、渡辺 守³、日比紀文¹（北里大学北里研究所病院炎症性腸疾患先進治療センター¹、東邦大学医療センター佐倉病院消化器内科²、東京医科歯科大学消化器病態学³）

IFX 治療によって寛解維持された潰瘍性大腸炎患者に対する IFX の中止および継続群の

寛解維持率比較研究～HAYABUSA study 進捗状況報告～

○小林 拓¹、久松理一²、松本主之³、本谷 聡⁴、仲瀬裕志⁵、渡辺憲治⁶、平井郁仁⁷、田中正則⁸、渡辺 守⁹、日比紀文¹（北里大学北里研究所病院炎症性腸疾患先進治療センター¹、杏林大学医学部第三内科学²、岩手医科大学医学部内科学講座消化器内科・消化管分野³、JA北海道厚生連札幌厚生病院IBDセンター⁴、京都大学消化器内科⁵、大阪市立総合医療センター消化器内科⁶、福岡大学筑紫病院消化器内科⁷、弘前市立病院臨床検査科⁸、東京医科歯科大学消化器病態学⁹）

1 3. 合併症/副作用への対策プロジェクト (15:50~16:20)

総括 仲瀬裕志 京都大学医学部附属病院 内視鏡部

mucosal PCR 法をマーカーとしたCMV感染合併潰瘍性大腸炎の治療適正化

仲瀬裕志¹、○松浦 稔¹、鈴木康夫²、竹内 健²、山田哲弘²、長沼 誠³、松岡克善⁴、藤井俊光⁴、福井寿朗⁵、高津典孝⁶（京都大学医学部附属病院 消化器内科・内視鏡部¹、東邦大学医療センター佐倉病院消化器内科²、慶應義塾大学医学部 消化器内科³、東京医科歯科大学 消化器病態学⁴、関西医科大学内科学 第三講座⁵、田川市立病院 消化器内科⁶）

炎症性腸疾患における骨代謝障害に関する実態調査

仲瀬裕志¹、○松浦 稔¹、鈴木康夫²、竹内 健²、山田哲弘²、長沼 誠³、松岡克善⁴、藤井俊光⁴、福井寿朗⁵、高津典孝⁶（京都大学医学部附属病院 消化器内科・内視鏡部¹、東邦大学医療センター佐倉病院 消化器内科²、慶應義塾大学医学部 消化器内科³、東京医科歯科大学 消化器病態学⁴、関西医科大学 内科学 第三講座⁵、田川市立病院 消化器内科⁶）

「本邦 IBD における大腸癌/dysplasia の危険因子の検討 ―前向き観察的コホート研究に向けて―」

○樋田信幸¹、飯室正樹¹、中村志郎¹（兵庫医科大学 炎症性腸疾患学講座 内科部門¹）

1 4. 炎症性腸疾患患者の特殊型への対策プロジェクト（16：20～17：00）

総括 穂苅量太 防衛医科大学校 消化器内科

高齢者炎症性腸疾患診療の現状把握―多施設共同研究の経過報告と今後の展望―

穂苅量太¹、○高本俊介¹、渡辺知佳子¹、三浦総一郎¹、田中浩紀²、本谷 聡²、松本史弘³、長堀正和⁴、渡辺 守⁴、松岡克善⁴、金井隆典⁵、横山 薫⁶、小林清典⁶、谷田諭史⁷、瀬戸山 仁⁸、藤田 浩⁸、坪内博仁⁸、高橋晴彦⁹、松井敏幸⁹、加藤真吾¹⁰（順不同）（防衛医科大学校内科¹、札幌厚生病院 IBD センター²、自治医科大学附属さいたま医療センター 消化器科³、東京医科歯科大学 消化器内科⁴、慶應義塾大学医学部 消化器内科⁵、北里大学東病院 消化器内科⁶、名古屋市立大学病院 消化器内科⁷、鹿児島大学医学部付属病院 消化器内科⁸、福岡大学筑紫病院 消化器内科⁹、埼玉医科大学総合医療センター 消化器内科¹⁰）

高齢者中等症潰瘍性大腸炎におけるステロイド vs 血球成分除去療法の前向き観察型比較試験の提案

穂苅量太¹、○高本俊介¹、渡辺知佳子¹、三浦総一郎¹、田中浩紀²、本谷 聡²、加藤真吾³、横山陽子⁴、中村志郎⁴、飯塚政弘⁵（防衛医科大学校内科¹、札幌厚生病院 IBD センター²、埼玉医科大学総合医療センター・消化器内科³、兵庫医科大学 消化器内科・IBD センター⁴、秋田赤十字病院 消化器内科⁵）

妊娠出産の転帰と治療内容に関する多施設共同研究

穂苅量太¹、○渡辺知佳子¹、高本俊介¹、三浦総一郎¹、本谷 聡²、松本主之³、梁井俊一³、松岡克善⁴、長堀正和⁴、渡辺 守⁴、長沼 誠⁵、金井隆典⁵、小林 拓⁶、日比紀文⁶、米沢麻利亜⁷、飯塚文瑛⁷、吉村直樹⁸、杉田 昭⁹、小金井一隆⁹、国崎玲子¹⁰、小林清典¹¹、横山 薫¹¹、仲瀬裕志¹²、中村志郎¹³、安藤 朗¹⁴、渡辺憲治¹⁵、山上博一¹⁵、北村和哉¹⁶、加賀谷尚史¹⁷、石原俊治¹⁸、山岡莉乃¹⁸、松井敏幸¹⁹（防衛医科大学校内科¹、札幌厚生病院 IBD センター²、岩手医科大学 内科学講座 消化器内科消化管分野³、東京医科歯科大学 消化器内科⁴、慶應義塾大学医学部 消化器内科⁵、北里大学北里研究所病院 炎症性腸疾患先進治療センター⁶、東京女子医科大学 IBD センター（消化器内科）⁷、東京山手メディカルセンター 炎症性腸疾患センター⁸、横浜市民病院 炎症性腸疾患センター⁹、横浜市立大学附属市民総合医療センター 炎症性腸疾患センター¹⁰、北里大学病院 消化器内科¹¹、京都大学消化器内科¹²、兵庫医科大学 消化器内科・IBD センター¹³、滋賀医科大学 消化器内科¹⁴、大阪市立大学病院 消化器内科¹⁵、金沢大学附属病院 消化器内科¹⁶、金沢医療センター 消化器科¹⁷、島根医科大学 消化器内科¹⁸、福岡大学筑紫病院 消化器内科¹⁹）

小児期発症炎症性腸疾患の治療に関する全国調査

清水俊明¹、○大塚宜一¹、友政 剛²、田尻 仁³、国崎玲子⁴、石毛 崇⁵、山田寛之⁶、新井勝大⁷、余田 篤⁸、牛島高介⁹、青松友槻⁸、永田 智¹⁰、内田恵一¹¹、竹内一夫¹²、穂苅量太¹³、渡辺 守¹⁴、鈴木康夫¹⁵（順天堂大学医学部小児科¹、パルこどもクリニック²、大阪府立急性期・総合医療センター小児医療センター³、横浜市立大学附属市民総合医療センター⁴、群馬大学大学院医学系研究科小児科学⁵、大阪府立母子センター消化器内分泌科⁶、国立成育医療研究センター消化器科⁷、大阪医科大学泌尿生殖発達医学講座小児科⁸、久留米大学医療センター小児科⁹、東京女子医科大学小児科¹⁰、三重大学医学部小児外科¹¹、埼玉大学教育学部学校保健学講座¹²、防衛医科大学内科¹³、東京医科歯科大学消化器内科¹⁴、東邦大学医療センター佐倉病院消化器内科¹⁵）

（17：00 終了予定）

事務局連絡

懇親会（17：15～）

I. 厚生労働省健康局疾病対策課挨拶

厚生労働省健康局疾病対策課 課長補佐 前田 彰久先生

II. 研究報告 (続)

1 5. 的確な診断・治療の確立プロジェクト—治療面から— (9:10~10:00)

総括 松本主之 岩手医科大学医学部 内科学講座消化器内科消化管分野

インフリキシマブによる寛解維持治療における効果不十分なクローン病患者を対象とした
栄養療法併用効果確認試験 (CHERISIER Trial)

○久松理一¹、中村志郎²、長堀正和³、横山 薫⁴、国崎玲子⁵、辻川知之⁶、仲瀬裕志⁷、渡辺憲治⁸、渡辺 守³、日比紀文⁹、Cheriser 試験参加施設 (杏林大学医学部第三内科¹、兵庫医科大学内科学下部消化管科²、東京医科歯科大学消化器内科³、北里大学医学部消化器内科⁴、公立大学法人横浜市立大学学術院附属市民総合センターIBD センター⁵、国立病院機構滋賀病院⁶、京都大学医学部附属病院⁷、大阪市立総合医療センター消化器内科⁸、北里大学北里研究所病院炎症性腸疾患先進治療センター⁹)

多施設共同医師主導型臨床研究「アダリムマブと免疫調節剤併用中の寛解クローン病患者における
免疫調節剤休薬の検討-Diamond2」

○久松理一¹、松本主之²、仲瀬裕志³、渡辺憲治⁴、渡辺 守⁵、日比紀文⁶ Diamond2 試験参加施設 (杏林大学医学部第三内科¹、九州大学大学院病態機能内科学²、京都大学消化器内科³、大阪市立総合医療センター消化器内科⁴、東京医科歯科大学消化器病態学⁵、北里大学北里研究所病院炎症性腸疾患先進治療センター⁶)

クローン病の小腸狭窄に対する内視鏡的拡張療法

—多施設共同前向き試験の短期効果に関する論文化にむけて

○平井郁仁¹、松本主之²、松井敏幸¹ (福岡大学筑紫病院・消化器内科¹、岩手医科大学消化器内科・消化管分野²)

多施設共同臨床試験「難治性潰瘍性大腸炎に対するタクロリムスとインフリキシマブの治療効果
比較試験」

○松岡克善¹、長沼 誠²、金井隆典²、日比紀文³、渡辺 守¹、樋田信幸⁴、松浦 稔⁵、猿田雅之⁶、朝倉敬子⁷、鈴木康夫⁸ (東京医科歯科大学消化器内科¹、慶応義塾大学消化器内科²、北里大学北里研究所病院炎症性腸疾患先進治療センター³、兵庫医科大学内科下部消化管科⁴、京都大学医学部消化器内科⁵、東京慈恵会医科大学消化器・肝臓内科⁶、東京大学大学院医学系研究科公共健康医学専攻疫学保健学講座⁷、東邦大学医療センター佐倉病院消化器内科⁸)

特殊型炎症性腸疾患におけるアダリムマブとステロイドの前向き無作為化比較試験、

Castle Study : 国内多施設共同試験

○渡辺憲治¹、松本主之²、仲瀬裕志³、久松理一⁴、平井郁仁⁵、小林清典⁶、国崎玲子⁷、長堀正和⁸、竹内 健⁹、大藤さとこ¹⁰、福島若葉¹⁰、梁井俊一²、稲場勇平¹¹、藤谷幹浩¹¹、櫻庭裕丈¹²、遠藤克哉¹³、勝野達郎¹⁴、大森鉄平¹⁵、飯塚文瑛¹⁵、小林 拓¹⁶、秋山純一¹⁷、本田 穰¹⁸、佐藤 公¹⁹、佐々木誠人²⁰、谷田諭史²¹、加賀谷尚史²²、馬場重樹²³、安藤 朗²³、内藤裕二²⁴、深田憲将²⁵、岡崎和一²⁵、細見周平²⁶、湯川知洋²⁶、鎌田紀子²⁶、山上博一²⁶、中村志郎²⁷、上野義隆²⁸、河内修司²⁹、石田哲也³⁰、沼田政嗣³¹、金城福則³²、金城 徹³³、上野義隆³⁴、田中信治³⁴、渡辺知佳子³⁵、穂苅量太³⁵、高橋素真³⁶、進士明宏³⁷、鈴木康夫⁹、日比紀文¹⁶、渡辺 守⁸ (大阪市立総合医療センター消化器内科¹、岩手医科大学内科学講座消化器内科消化管分野²、京都大学消化器内科 内視鏡部³、杏林大学医学部第三内科学⁴、福岡大学筑紫病院消化器内科⁵、北里大学東病院消化器内科⁶、横浜市立大学附属市民総合医療センター炎症性腸疾患センター⁷、東京医科歯科大学消化器病態学⁸、東邦大学医療センター佐倉病院消化器内科⁹、大阪市立大学大学院医学研究科公衆衛生学¹⁰、旭川医科大学内科学講座消化器血液腫瘍制御内科学分野¹¹、弘前大学大学院医学研究科消化器血液内科学講座¹²、東北大学消化器内科¹³、千葉大学消化器内科¹⁴、東京女子医科大学消化器病センター¹⁵、北里大学北里研究所病院炎症性腸疾患先進治療センター¹⁶、国立国際医療研究センター消化器内科¹⁷、新潟大学大学院医歯学総合研究科消化器内科学分野¹⁸、山梨大学医学部第1内科¹⁹、愛知医科大学消化器内科²⁰、名古屋市立大学消化器内科²¹、金沢大学消化器内科炎症性腸疾患センター²²、滋賀医科大学消化器内科²³、京都府立医科大学消化器内科²⁴、関西医科大学消化器肝臓内科²⁵、大阪市立大学大学院医学研究科消化器内科学²⁶、兵庫医科大学炎症性腸疾患学講座内科部門²⁷、広島大学内視鏡診療科²⁸、松山赤十字病院胃腸センター²⁹、大分赤十字病院消化器内科³⁰、鹿児島大学大学院消化器疾患生活習慣病学³¹、浦添総合病院消化器内科³²、琉球大学光学医療診療部³³、広島大学内視鏡診療科³⁴、防衛医科大学消化器内科³⁵、香川県立中央病院消化器内科³⁶、諏訪赤十字病院腫瘍内科³⁷)

カプセル化された漢方薬青蘗の潰瘍性大腸炎に対する有用性に関する検討 (多施設共同研究にむけて)

○長沼 誠¹、清原裕貴¹、新井万里¹、大野恵子¹、牟田口 真¹、杉本真也¹、森 清人¹、南木康作¹、水野慎